

備中臥牛山ノ樹木



備中高梁川ヨリ臥牛山ヲ望ム

市街ハ高梁町ノ一部デ左方ニハ高梁川ヘ架ケタ方谷橋ガ見エテキル、大正二年夏牧野先生ガオイデニナツタ時ハ此橋ハマダ撫ク其處ニ渡船場ガアツチ舟ヲ渡ツテ岸ノ川上ノ方ニアルちとせかづらノ繁生地ヘ御案内シダ

岡田喜一氏へ　いはざくらノ產地ニ就テ僕ノ「ノート」ニハ三河ト堀坂山トガ記入シテアル、三河ニ就テハ實否如何ハ分ラナイガ堀坂山（伊勢飯南郡境）ノ方ハ確ニ其半腹デ見タコトガアル様デス、菰野ノ方ハ友人カラ何度モ貰ツテ植エタコトガアル多分御在所岳邊ニ產スルノデナイカト思フ、國見山、高見山、多氣郡境方面ノ大臺ケ原山邊ヲ調べタラ面白イト思フ

## ○備中臥牛山ノ樹木

備中吉野善介

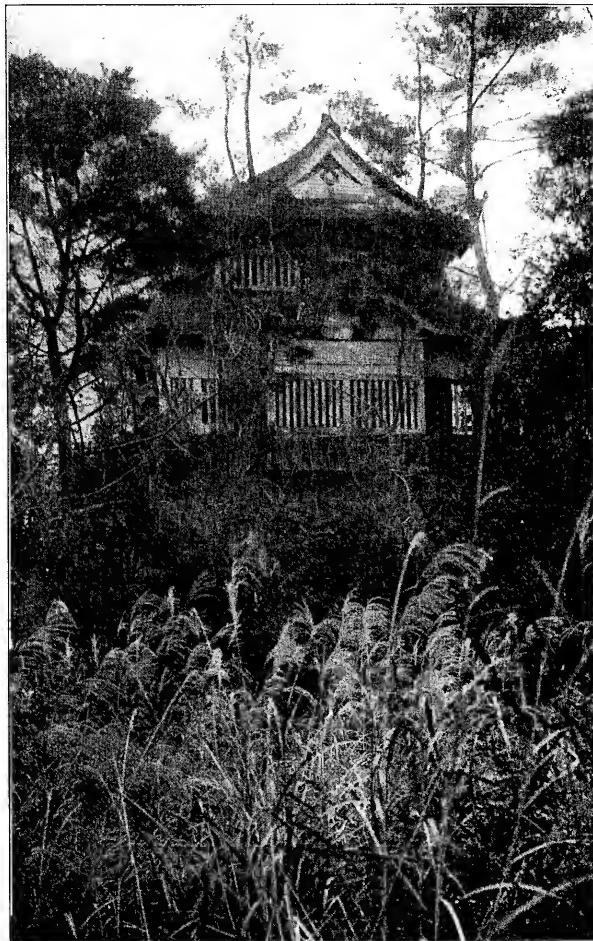
備中國上房郡高梁町ノ北ニ臥牛山ト云フ山ガアル、其山頂ニ舊松山城址ガアルノデ單ニ城山トモ呼バレテ居ル、山ノ高サハ僅カ四百米突餘リデアルガ高梁川ノ清流ニ臨ンデ山勢急峻樹木鬱葱ト茂リ初メテ此土地ニ來ル者ハ必ず仰ギ望ンデ其ノ山容ノ秀麗ナルヲ賞スル、此山ハ農林省ノ所管デアルガ前年裏山ノ大部分ノ立木ヲ拂下ゲテもみヲ主木トスル原始林ヲ伐採シ其跡ヘひのきノ植林ヲシテ居ルガ高梁町ニ面スル表山ダケハ流石ノ俗吏モ風致林トシテ今日マデ伐ラズニ残シタ、私ガ今マデニ調べタ此

## 山ノ樹木ノ種類ハ次ノ通リデアル

●かうやばうき●ながばかうやばうき●やまうぐひすかぐら●がまづみ●こばのがまづみ●みやまがまづみ●やぶでまり●つくばねうつき●こつ  
くばねうつき●こまき●すひかづら●くさき●もらきしきぶ●やぶむらさき●きじょらん●いかかづら●たまづばき●ちとせかづら●いぼた  
のき●おほにはとこ●こばのとれりこ●まるばあをだも●ひらぎ●ゑごのき●さはふたぎ●やまがき●まんりやう●やぶかうじ●あなばうすのき  
●こばのみつばづつじ●しるばなうんせんつつじ●おほやまつつじ●やまつつじ●れんげつつじ●なつはぜ●れぢき●りやうぶ●くまのみつづき●  
はないかだ●やまばうし●うこき●きづた●こあぶら●たかのつめ●はりぎり●たらき●あをき●あきぐみ●なつあさどり●なはしろぐみ●  
がんび●びやうやなぎ●きぶじ●つばき●ひさかき●まだたび●さるなし●あまづる●のぶだう●さんかくづる●つた●くまやなぎ●けんばなし  
●れこのち●こばのくろうめもどき●もくろじ●せんだん●いたやかへ●うりかへ●うりはだかへ●こはうちはかへ●やまのみち●ご  
んづい●みつばづつぎ●こまゆみ●つるまさき●つりばな●つるうめもどき●にしきぎ●まゆみ●あはだ●いぬつけ●うめもどき●そよこ●も  
ちのき●たらえぶ●ななめのき●ふしのき●やまうるし●やまはぜ●あかめがしほ●こばんのき●しらき●ひとつばはぎ●にがき●いぬざんせう  
●ふゆざんせう●こくさき●いぬゑんじゅ●じやけついばら●れのき●ふぶ●やまふぶ●ふぶき●かまつか●くさいちご●くまいちご●けやま  
ざくら●やまざくら●きびざくら●ちやうじざくら●してざくら●ながはもみぢいち●なはしろいち●にがいちご●のいばら●びろうどいち  
●やぶいばら●やまなし●あつまんさく●いはがらみ●うつぎ●こがくうつき●やぶさんざ●あぶらちゃん●おほばくろもじ●かこのき●  
かなくぎのき●くろもじ●しるだも●だんこ●うばい●やぶにくげ●やまかうばし●なんてん●あけび●みつばあけび●かつら●さねかづら●し  
きみ●ほほのき●まつぶさ●やどりぎ●まつぐみ●いたびかづら●かうぞ●けやき●えのき●もくのき●あべき●あらかし●うらじろがし●く  
ぬぎ●くり●こなら●しらかし●ならかし●あかして●いぬして●あさだ●よごそみねばり●おにぐるみ●のぶのき●きねつやなぎ●やまなら  
し●さるとり●いばら●ねざさ●やだけ●いぶきざさ●すずだけ●いぬがや●かや●あかまつ●つが●ねず●もみ●ひのき

コンナ小サイ山デ百七十種カラノ木本ヲ産スルコトハ私ノ寡聞カモ知ラネド全國ヲ通ジテ珍ラシクハアルマイ  
カ、草本ハ何分密林帶ノミナノデ種類モ多クハナイガ左ノ品ヲ産スル

●しうぶんさう●いちやくさう●しゃくぢやうさう●みやまがんくび●うめがささう●つるありどほし●ひめがんくび●ぎんりやうさう●つるり  
んだう●はとくさう●おもと●おほるりさう●しうめいぎく●みやまはこべ●さははこべ●あかねすみれ●まるばけすみれ●しはいすみれ●な  
んばんはこべ●やぶはぎ●ふぢかんさう●まつかざさう●かざぐるま●もめんづる●やまじやく●われうん●いなもりさう●みやまうづら●



山城ノ高梁松中備

正二年七月三十日牧野先生ハ此天守閣ヘ半ば拆チ廢レタ階段ヲ攀ギテ空ラレタガ今テハ  
糠落チ柱倒レテ見ル器モナク荒廢シテシマツタ、糠上ニ生エタあかまつヲ見ヨ

ヲ代フルコト十姓四  
十三世六百九十年  
ノ間幾多ノ波瀾ニ富  
シダ興亡史ガアル、  
現存ノ城廓ハ天和元  
年水谷勝隆ガ造築シ  
タモノデアルガ維新  
以後風打雨淋ニ任セ  
年々倒壊シテ次第  
舊觀ヲ失ヒツ、アル  
ル、近頃高梁町デハ  
鐵道ノ開通ニ目覺サ  
レテ此古城山ヲ世ニ  
紹介セんコトヲ企テ  
一部ノ殘存セル城櫓  
ヲ修繕シ登路ヲ改修

シテ森林公園タラシメントシテ居ルガ私ハ昨年岡山縣史蹟名勝天然紀念物調査會委員ノ手ヲ經テ其筋へ此臥牛山全部ヲ史蹟及天然紀念物トシテ指定セラレ度事ヲ希望シテ置イタ、山ハ高梁町ノ市街ニ接シテ居リ麓カラ山頂マデ僅カニ十四五町許リデ山林ノ面積ハ百町歩餘リデアル、斯様ナ小山ニシテ前記ノ如キ多數ノ樹種ヲ見ル事ガ出來ルニエ私ハ之ヲ中國ニ於ケル代表的自然林ノ一トシテ保護サル、價值ガ充分アリハシナイカト思フ、尙ホ此山ニ缺ゲテ居テ附近數里ノ間ニ見ラレル●ちしゃのき●あかがし●ゆづりは●あさがら●はくうんぼく●たにうつぎ●やましば●けぐは●いぬぐす●みやましきみ●いぬびは●つくばねがし●つぶらじひ●かなめもち●しゃしゃんぼ●あくしば●はいのきナドヲモ移植シテ此地方ニ於ケル樹種ヲ網羅集成シタ一ノ森林植物園トスレバ一層有意義デ郷土ノ誇リトモナルダロウト思ッテ居ル

## ○突然出現シタ園藝植物ノ二品

神奈川縣立第二横濱中學校教諭

神 田 重 夫

●八重咲ノつくばねあさがほ（第一圖）コレハ大正十四年ニ私ガ紫色花ヲ着ケシ一重ノつくばねあさがほ（*Petunia hybrida* Vilm.）ノ種子カラ得タ異品デアル、つくばねあさがほハ元來一年生草本デアルガ本品ハ其ノ年ハ宿根シテ越冬シ再び開花シテ其秋遂ニ枯死シテシマツタ、溫室ニデモ置タラ或ハ更ニ次ノ年迄生キ残ッタカモ知レヌニ殘念ナコトシタ、本品ニハ種子ヲ生ゼヌ故ニ普通ノ一重咲ノ株カラ多數ノ種子ヲ採ッテ昨年播イテ見タガソレラシイモノハ遂ニ生ジナカッタ、然シつくばねあさがほハ遍ク人家ニ培養サレテ居ルカラ注意シテ居レバ何處カデ復タ見當ルカモ知レヌ、私ハ門外漢デアルカラ之レガ果シテ偶然變異ニ因テ生ジタモノカ否カハ知ラヌ故ニ唯此ノ一異品ノ出現ヲ報ジテ同好者ノ參考ニ資シタイト思フ、圖ニ見ル如ク其ノ最モ特異ナ點ハ雌蕊モ雄蕊モ共ニ無ク悉ク瓣化セル點デ花ハ初メハ淡綠色ヲ呈シ全開スルニ及シ帶紫白色トナル、萼